

2016年6月21日

報道関係者各位

甲 南 大 学

プレスリリース（2016.6.21）

本日、下記にかかるプレスリリースを別添資料のとおり配信いたしますので、ご査収いただき取材についてご検討くださるようお願い申し上げます。

記

○甲南大学地域連携センター2016 年度シンポジウム『市民とつながる行政～行政相談の実例を題材に～』開催のお知らせ

○甲南大学先端生命工学研究所・日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンス『新しいDNA センサーをつかって遺伝子のヒミツを探ろう』（中学生向け夏休み実験教室）開催のお知らせ

○甲南大学・NPO 法人想像文化研究組織公開講演会『医療は高齢者をしあわせにするのか。』（講演者：作家・医師 久坂部 羊氏）開催のお知らせ

○甲南大学卒業生がカンボジアで運営する児童養護施設「スナーダイ・クマエ」の絵画展開催のお知らせ

《本プレスリリース全体に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部 担当：松岡

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話 078-435-2314 FAX 078-435-2546

Email: kouhou@adm.konan-u.ac.jp

プレスリリース配信先：兵庫県教育委員会記者クラブ、神戸市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

以 上



2016年度 シンポジウム

市民とつながる行政



～行政相談の実例を題材に～

2016年
7月5日(火)

参加費：**無料**

事前申込不要

※直接会場へお越しください

16:20～17:50

会場：甲南大学 1号館4階(142教室)

岡本キャンパス 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

【講演①】○「行政評価事務所とは・・・」

◇国民に信頼される行政の実現をめざしています◇

講師 吉田 勝弘(兵庫行政評価事務所長)

○「知っててよかった行政相談制度」

◇苦情の解決や要望の実現をお手伝いします◇

講師 城野 徹(同事務所 行政相談課長)



【講演②】○「行政相談委員は身近な相談相手」

講師 蓮池 良彰(トラース社会保険労務士事務所代表、甲南大学 法学部OB)



【パネルディスカッション】

「市民とつながる行政～パイプ役としての行政相談委員～」

○パネリスト

蓮池 良彰(行政相談委員:東灘区担当)

成 久美(行政相談委員:灘区担当)

大串 博行(行政相談委員:垂水区担当)

城野 徹(兵庫行政評価事務所 課長)

○コーディネーター

久保 はるか(甲南大学 法学部 教授)



主催 総務省 兵庫行政評価事務所、甲南大学 地域連携センター、法学部久保研究室
後援 甲南大学 法学部

甲南FIBER
10年連続開催

ひらめき☆ときめきサイエンス

新しいDNAセンサーを つくって遺伝子の ヒミツを探ろう

実験教室
参加者募集!!

参加費無料!
昼食付き!

2016
7/16(土)
10:00-16:40
受付 9:30-



私たちの容姿や体質などは遺伝子である DNA により決められています。最先端の研究では、容姿や体質を予測するために DNA を使ったセンサーを利用することができるのでは?と考えられています。本プログラムでは、DNA を用いたセンサーをつくり、そのセンサーの仕組みを実験・講義を通じて学びます。また、前回のプログラムで大好評だった FIBER オリジナルの DNA カードゲームや世界最大級の DNA モニュメントを使って DNA のはたらきを楽しく学ぶ時間も設けています。FIBER の最先端の技術と実験設備を使って、DNA に秘められた謎を解き明かそう!

会場

甲南大学先端生命工学研究所 (FIBER)
ポートアイランドキャンパス

定員

中学生 25 名 (先着順)

申込方法

独立行政法人 日本学術振興会ホームページ
<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>
からお申込みください。

FIBERホームページ→ひらめき☆ときめきサイエンス→
平成28年度→申込方法からも上記にアクセスできます。

応募締切

2016 年 7 月 6 日 (水)

※募集人員が集まり次第応募を締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

※本実験教室の詳細については、お申込み完了後に事務局からご連絡いたします。



《お問い合わせ》

甲南大学 ポートアイランドキャンパス事務局
〒650-0047 神戸市中央区港島南町 7 丁目 1 番 20

主催 甲南大学先端生命工学研究所 (FIBER)

TEL 078-303-1147
FAX 078-303-1495
MAIL fiber@adm.konan-u.ac.jp

後援 神戸市教育委員会



FIBER↑
ホームページ

医療は高齢者を

想像文化研究組織
公開講演会

しあわせにするのか。

作家
医師

久坂部 羊

フジTV ドラマ「無痛～診える眼～」(西島秀俊、伊藤淳史、伊藤英明 出演)
NHK 土曜ドラマ「破裂」(椎名桔平、仲代達矢 出演) の原作者



久坂部羊のお仕事

検索

2016年7月23日(土) 14:00～16:00

14:00～15:00 講演 15:10～16:00 会場とのトーク (司会／上村くにこ・NPO法人 想像文化研究組織 代表)

甲南大学 岡本キャンパス 甲友会館大ホール (阪急岡本駅徒歩10分
JR摂津本山駅徒歩12分
公共交通機関をご利用下さい。)

200名 (要申込／申込先着順／定員になり次第、締め切らせていただきます)

一般 1,000円 大学院生以下は無料 (学生証提示)

昭和半ばまで、医学は病いや死から私たちを守ってくれるものでした。もちろん今でも本日に多くの方が、進化した医療により命を救われ続けています。

しかし近年、長く日本文化にあった患者や高齢者と家族と医師の「言葉にしなくてもわかる最期のおだやかな時」を、高度な医療技術が許さなくなってきました。どう治すか、どう最期を迎えるかは、お医者さんにお任せするのではなく、患者や高齢者や家族が考えなければならない時代に入っているのです。

在宅医として医療の現場に立ちながら、現代医療が現代人にもたらす光と影を作家の目で見つめてきた久坂部羊さん。「死は準備ができていない人ほど苦しみます。老いも拒絶する人ほど過酷な状況に陥ります」とおっしゃっています。

医師だからこそ知っていること、しかし医師だからこそ言えないタブーを、複眼の視点をもつ久坂部羊さんからお聞きし、私たち当事者が、老いや病い、死とどう向き合い、その中でどう医療と付き合っていくかを、久坂部さんとの直接トークによって、差しで考えたいと思います。

くさかべ・よう／1955年大阪府生まれ。作家・医師。大阪大学医学部卒業。大阪大学医学部付属病院にて外科および麻酔科を研修。その後、大阪府立成人病センターで麻酔科、神戸掖済会病院で一般外科、在外公館で医務官として勤務。同人誌「VIKING」での活動を経て、デイケアや在宅医療など高齢者医療に携わりながら書いた小説『廃用身』(2003年)で作家デビュー。第二作『破裂』が平成版白い巨塔と絶賛されベストセラーに。『悪医』(2014年)で第3回日本医療小説大賞受賞。

主催／NPO法人 想像文化研究組織
協力／甲南大学地域連携センター

参加申込方法は裏面へ

想像文化研究組織 公開講演会

「医療は高齢者をしあわせにするのか。」

■申込方法

①郵便番号 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④電話番号 を、
往復はがきまたはメールにご記入の上、下記まで。

往復
はがき

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

甲南大学 地域連携センター

メール

korec@center.konan-u.ac.jp

(メールの件名を「公開講演会 7/23」としてください)

個人情報保護について／公開講座等の受講申込時にご記入いただく個人情報は、甲南大学地域連携センター等開催担当事務室が管理し、公開講座等に関するご連絡・ご案内に利用させていただきます。受講申込時には、これらの取扱いにご理解いただいた上で、お申し込みくださいますようお願いいたします。なお、個人情報の取扱いに関する情報は本学ホームページでも公開しておりますので、ご確認ください。甲南大学ホームページ <http://www.konan-u.ac.jp>

■問合せ先

NPO法人 想像文化研究組織 (ICI)

ici.uemura2010@gmail.com TEL.080-8946-5171

NPO法人想像文化研究組織について

当研究組織は高齢者の心の健康を増進し、新しい高齢者文化をつくるために、生、老、病、死の問題に向かい合い、加齢を生きる喜びと活力に変えてゆくために活動しています。

モットー 満たされた一日はよい眠りをもたらし
満たされた人生はよい死をもたらす

2010 年より学際的、臨床的なプログラムを企画し、大学の教室で活動を行っています。専門家の話を聞くだけでなく、幅広い年代の参加者が活発な議論を交わし、気軽に語り合う新しいコミュニケーションの場としたいと考えています。内容について詳細はホームページのプログラムをご覧ください。関心をお持ちの方は下記までお問い合わせください。



Institut de la Culture Imaginative
NPO 法人 想像文化研究組織 事務局
メール：ici.uemura2010@gmail.com

TEL：080-8946-5171

想像文化研究組織

検索

<http://www.jttk.zaq.ne.jp/badmc104/>

甲南大学卒業生がカンボジアで運営する児童養護施設 「スナーダイ・クマエ」の絵画展を開催します

このたび甲南大学では、卒業生のメアス博子氏（H9・経営学部卒）がカンボジアで運営されている児童養護施設「スナーダイ・クマエ」で生活する子どもたちが描いた絵画の作品展を開催いたします。「スナーダイ・クマエ」では、美術や図工の授業がほとんどないカンボジアで、子どもたちが絵を描くことを学んでいます。そして、彼らが見るカンボジアや日常のシーンが生き生きと描かれた作品の数々が絵画展として今年も甲南大学にやってきます。ぜひご来場ください。

※絵画展は、東京・旭川・和歌山でも開催します。

スナーダイ・クマエ絵画展 2016

公式ホームページ：<http://snadaicam.com/>

日時：2016年7月8日（金）・9日（土）・10日（日） 各日とも午前10時から午後5時まで

場所：甲南大学岡本キャンパス 甲友会館ロビー（〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号）

入場料：無料



スナーダイ・クマエとは・・・

1998年に設立された児童養護施設「スナーダイ・クマエ」は「カンボジア人の手によるもの」という意味を名前に持つ施設です。（1998年カンボジア内務省ローカルNGO登録済み）

虐待を受けていた子どもや身寄りのない子ども、母子家庭の子どもを受け入れ、養育を行っています。

子どもが子どもらしく周囲からの愛情を受け、心身ともに健康に成長できる場、そして自らの手で

生きる力を持って人生を開いてゆく人を育てる場として、カンボジア・シェムリアップ州で活動しています。

問い合わせ先：学校法人甲南学園 広報部（谷川）

TEL:078-435-2314 E-mail:kouhou@adm.konan-u.ac.jp